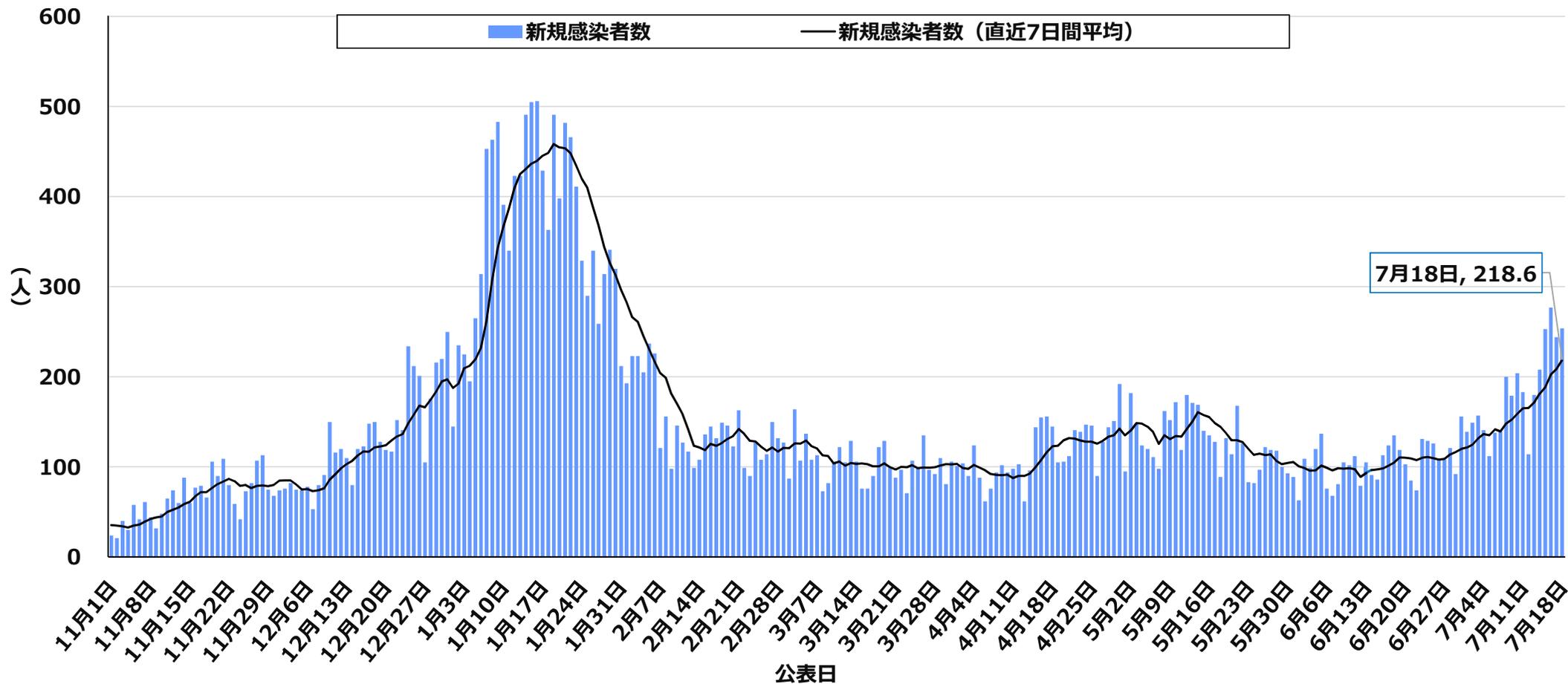


第2回  
新型コロナウイルス感染症の  
感染動向の推移を評価する打合せ会  
資料

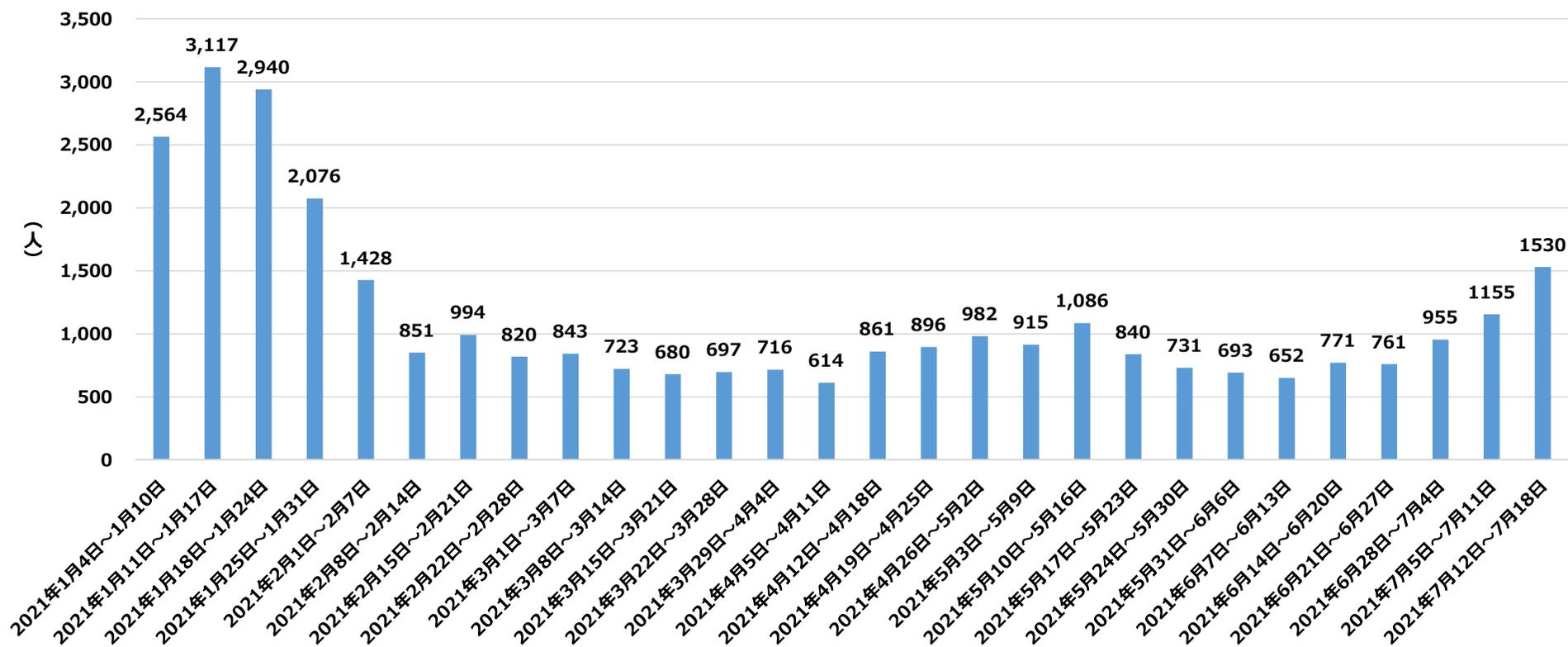
# 新型コロナウイルス感染症の発生動向

# 新規感染者数動向

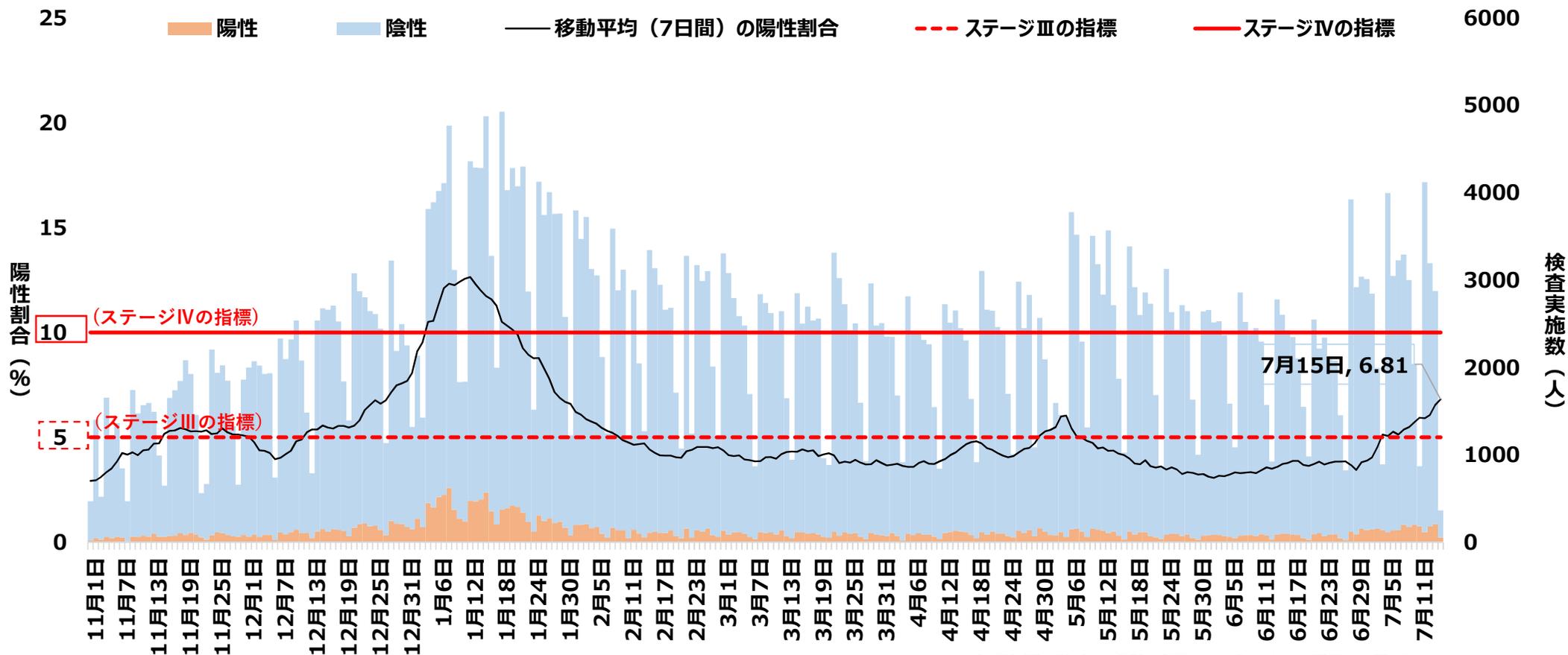


<公表日ベース 7日間移動平均 7月18日発表分まで>

# 1週間の感染者発生推移

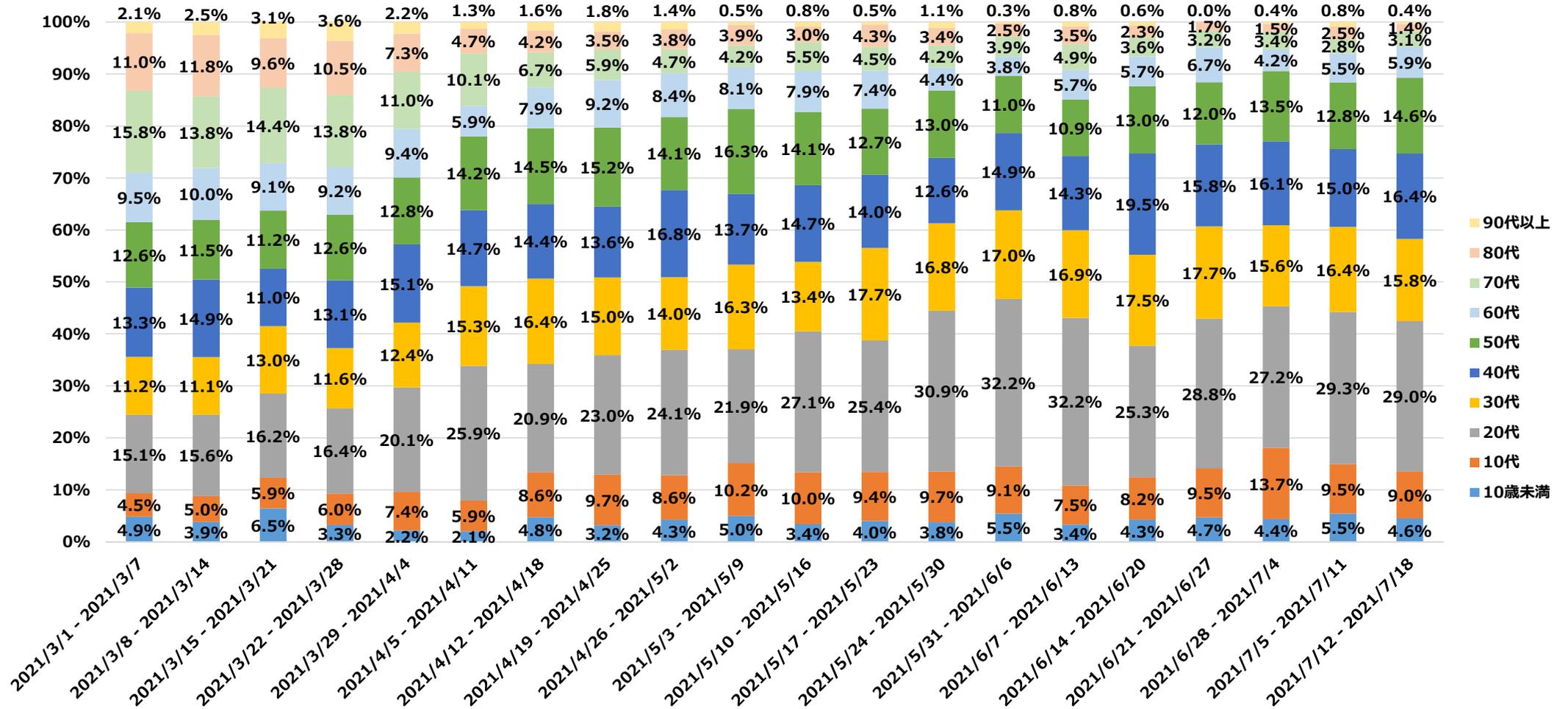


# PCR検査の陽性割合（7月15日時点）



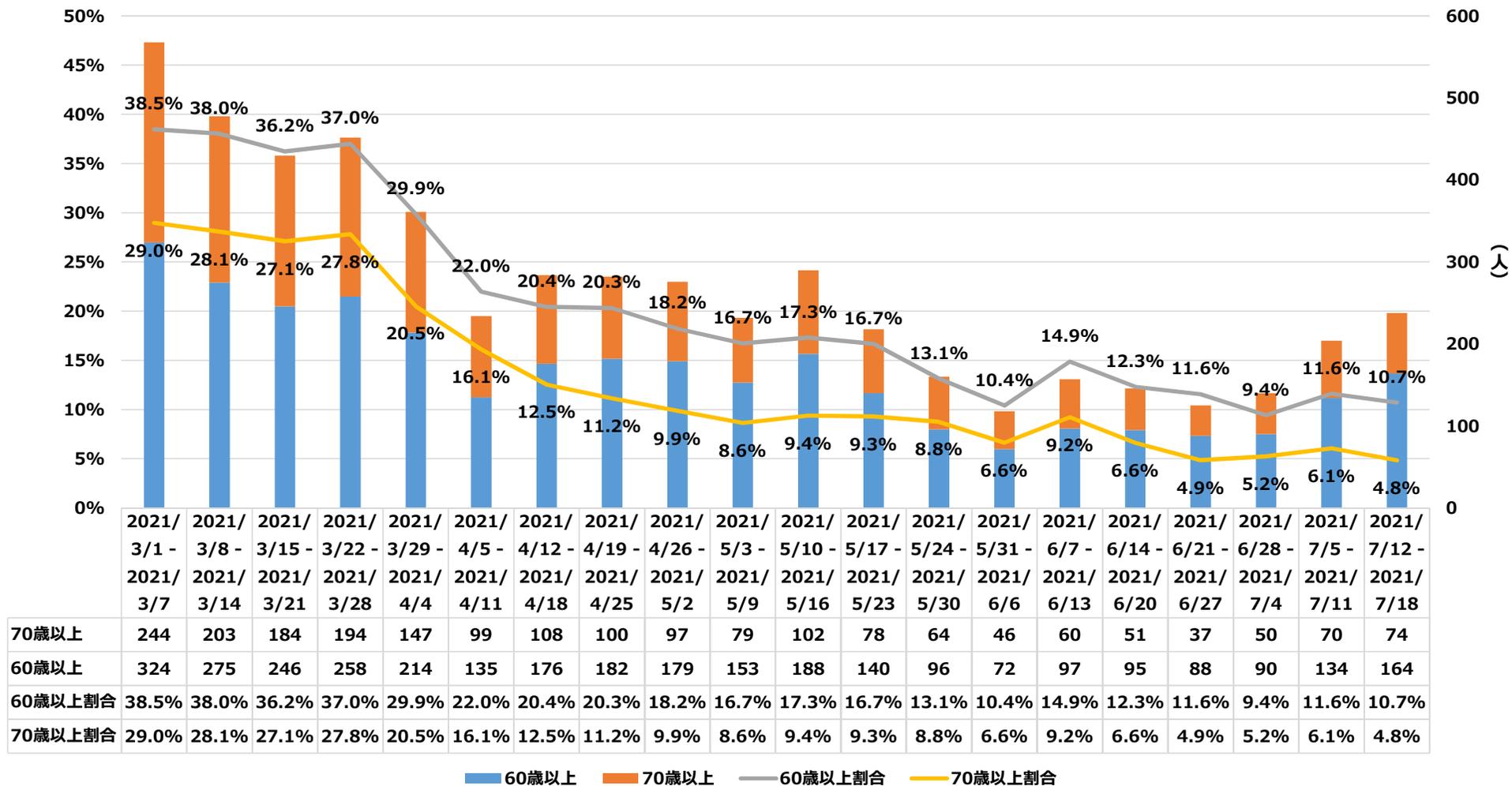
- ・県衛生研究所、県保健所、千葉市、船橋市、柏市、医療機関及び民間検査機関実施分（速報値のため後日修正可能性あり）
- ・PCR検査及び抗原検査の結果含む
- ・国依頼検査、陰性化確認検査除く
- ・陽性割合＝陽性者数の移動平均 / (陽性者数＋陰性者数) の移動平均
- ・6月28日より、医療機関の検査数はG-MISによる報告から集計

# 新規感染者年代別割合推移

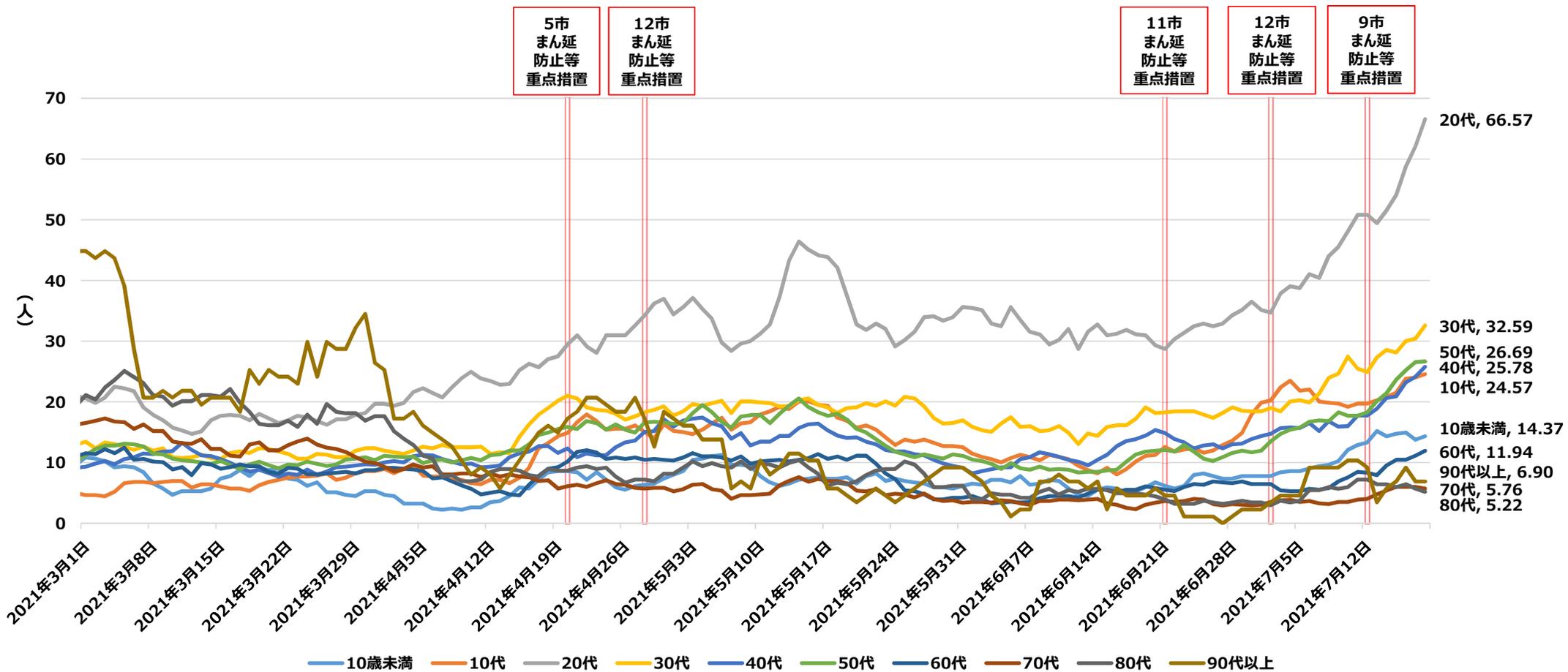


＜公表日ベース 7月18日発表分まで＞

# 新規感染者 60歳以上の割合

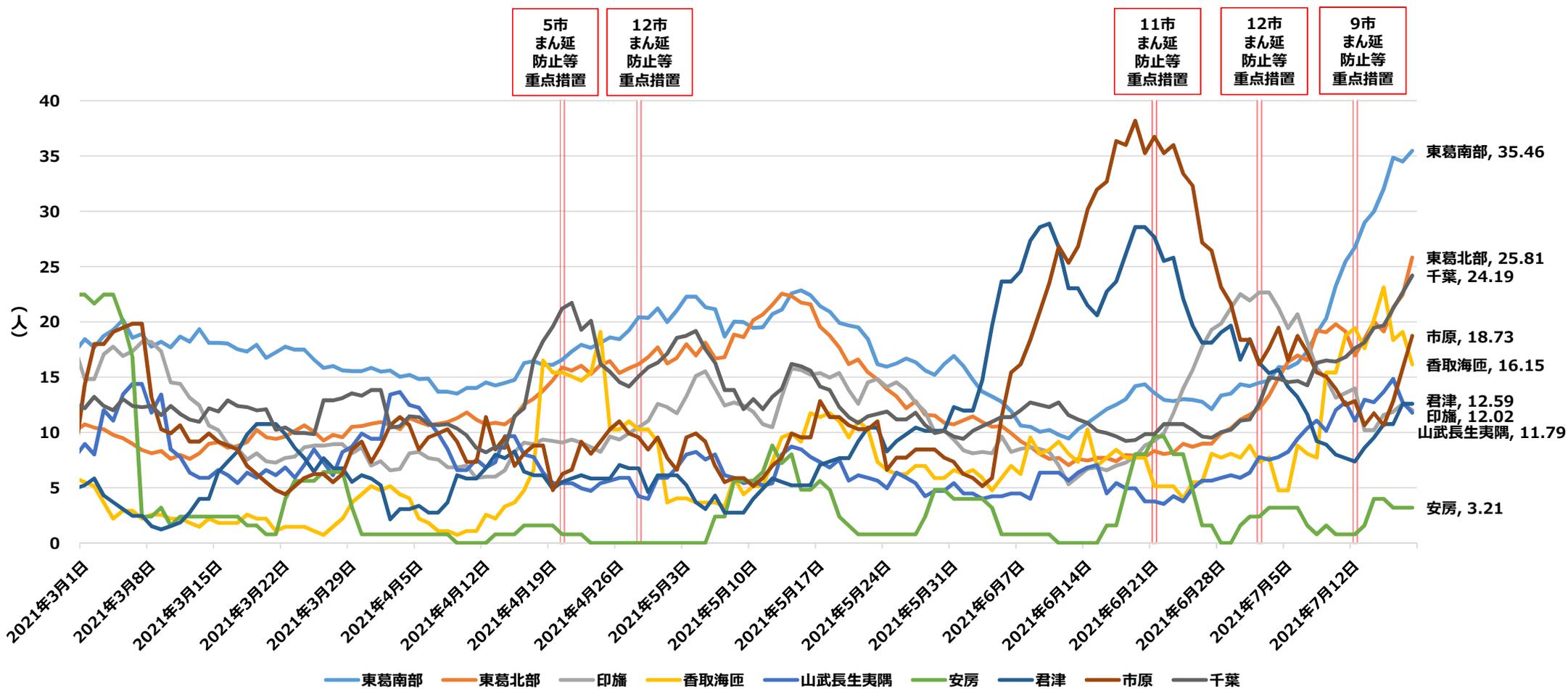


# 人口10万人あたり 年代別 新規感染者数推移



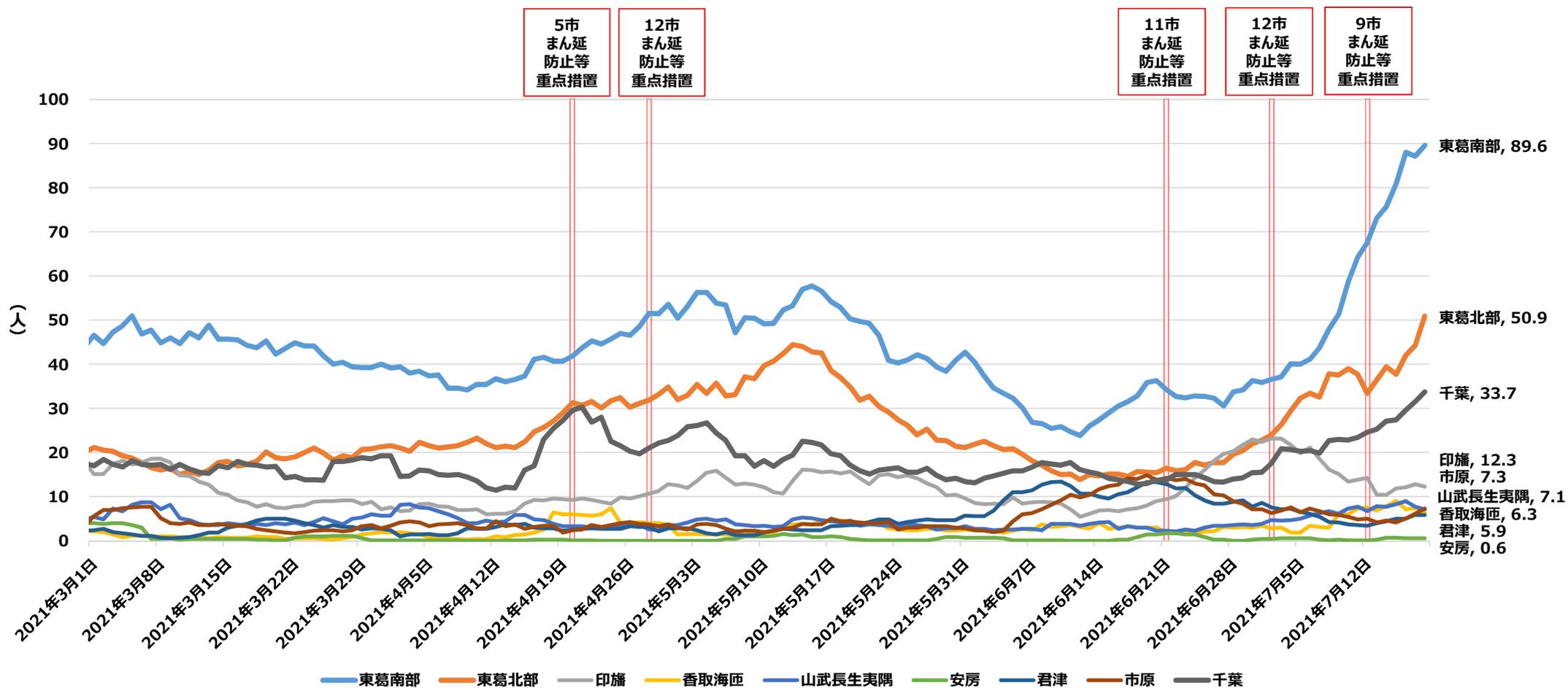
〈公表日ベース 7日間合計値 人口は令和2年4月1日（千葉県年齢別・町丁字別人口） 7月18日発表分まで〉 8

# 人口10万人あたり 医療圏別 新規感染者数推移



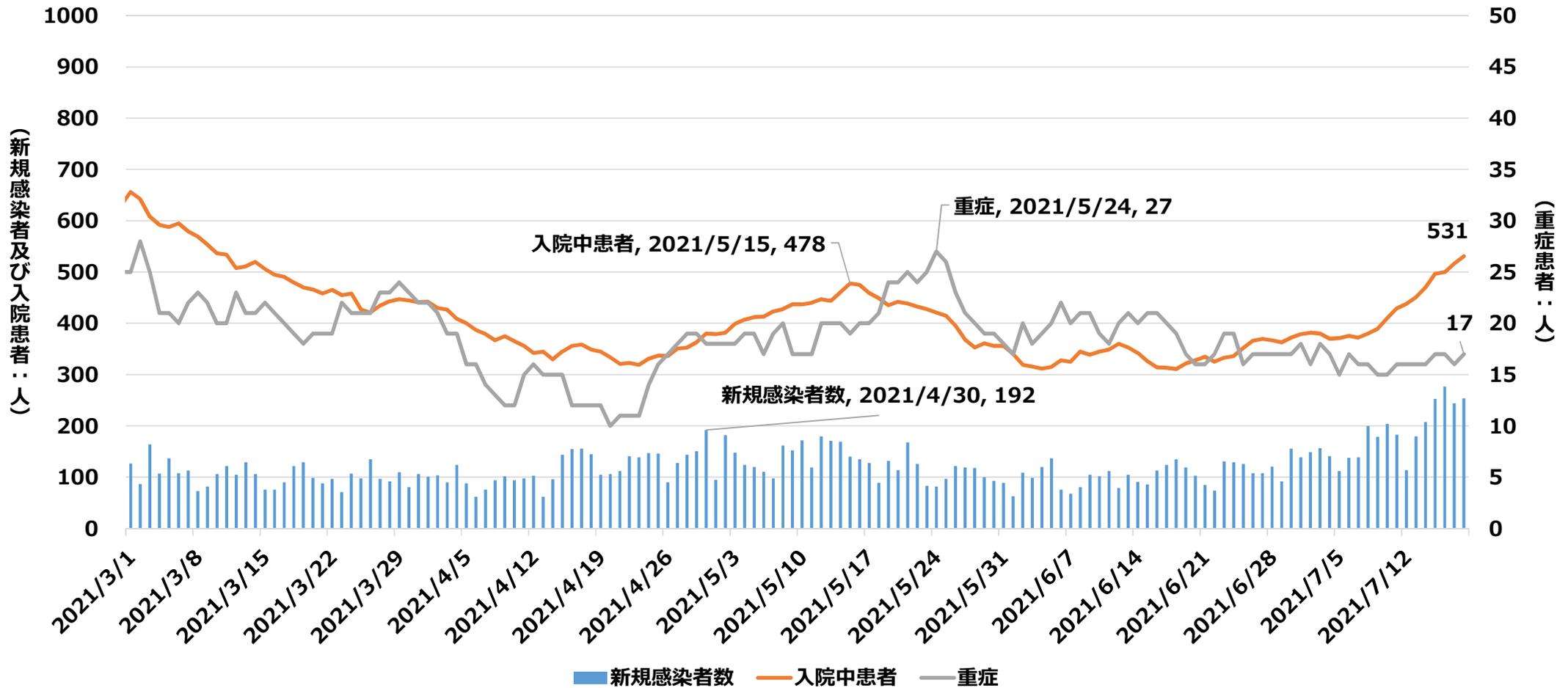
〈公表日ベース 7日間合計値 人口は平成30年1月1日推計値 7月18日発表分まで〉 9

# 医療圏別 新規感染者数推移



<公表日ベース 7月18日発表分まで>

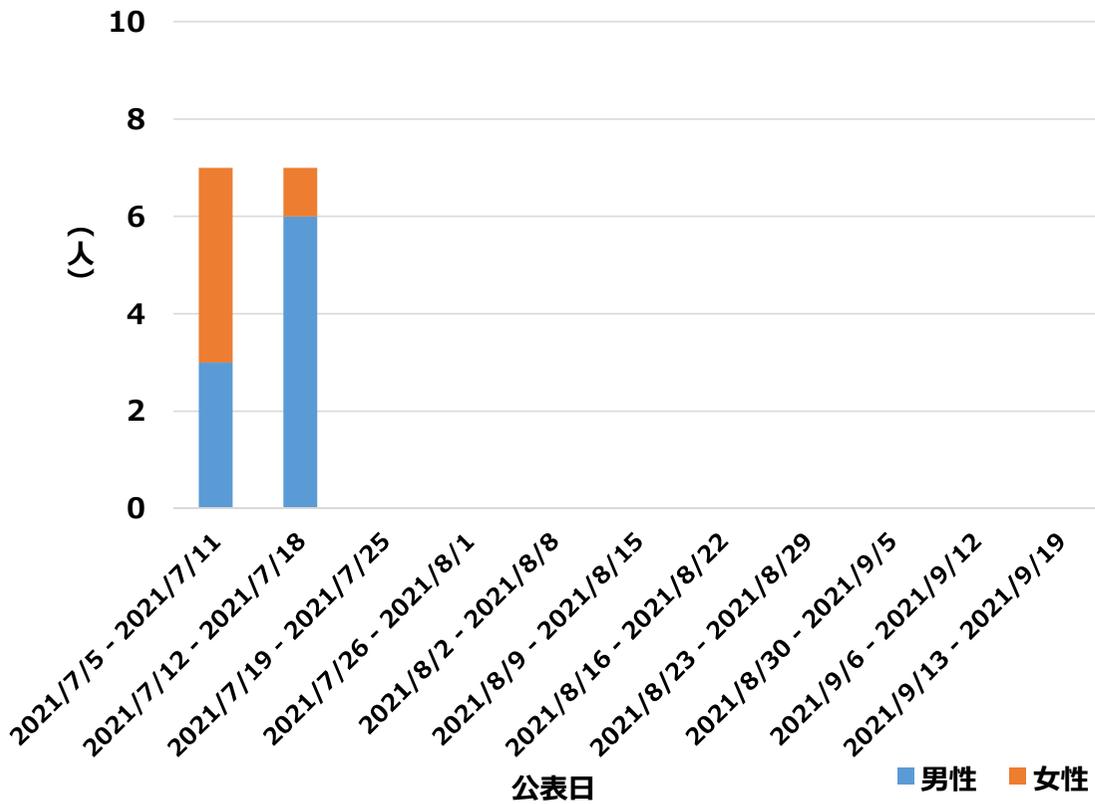
# 新規感染者数、入院患者数及び重症者の推移



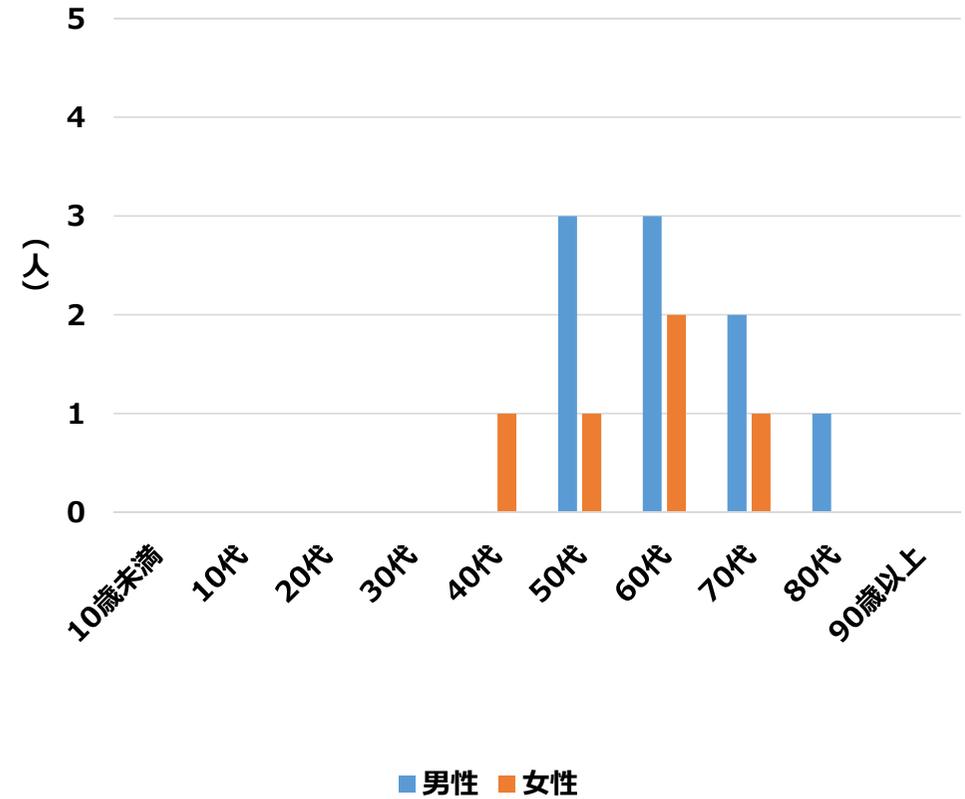
<公表日ベース 7月18日発表分まで>

# 年代別 新規重症患者

新規重症患者の発生推移（公表日ベース）



期間中累積重症患者



# 40代・50代の重症化率（割合）

## 40代

診断年月	重症例	感染者数	割合
2020年10月	1	157	0.6%
2020年11月	1	322	0.3%
2020年12月	4	676	0.6%
2021年1月	10	1,688	0.6%
2021年2月	1	473	0.2%
2021年3月	3	429	0.7%
2021年4月	6	536	1.1%
2021年5月	8	526	1.5%
2021年6月	5	553	0.9%

## 50代

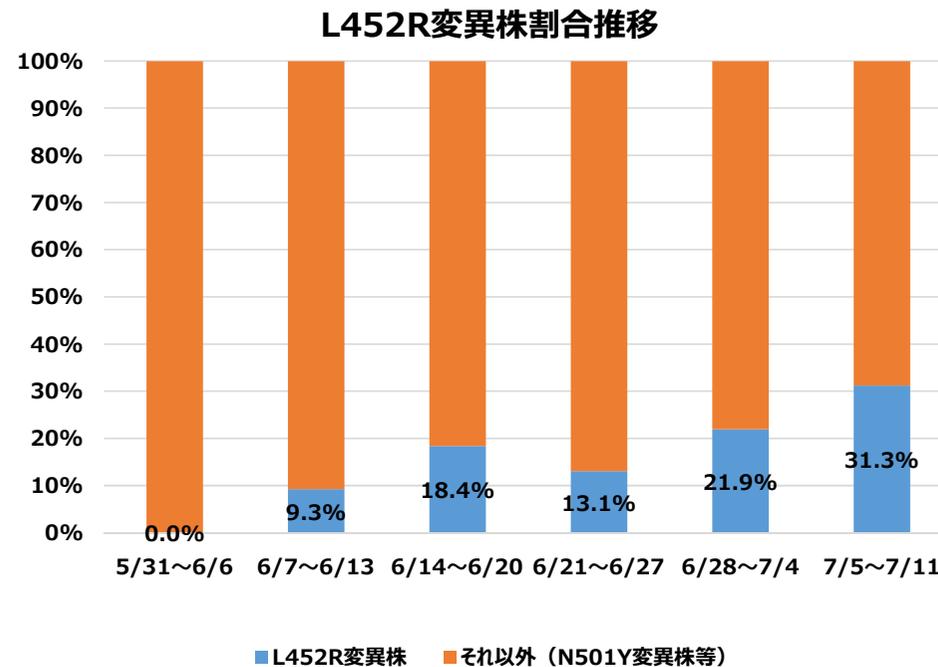
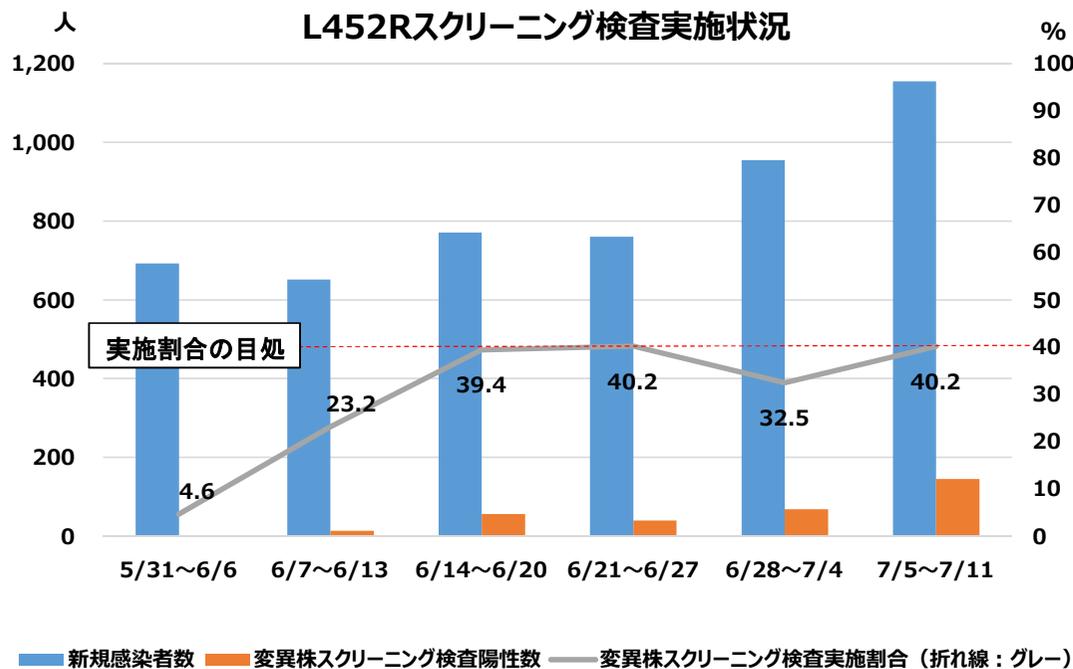
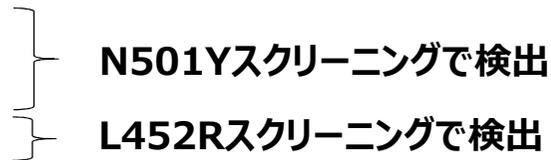
診断年月	重症例	感染者数	割合
2020年10月	3	142	2.1%
2020年11月	1	280	0.4%
2020年12月	13	583	2.2%
2021年1月	16	1,608	1.0%
2021年2月	3	471	0.6%
2021年3月	4	389	1.0%
2021年4月	6	514	1.2%
2021年5月	7	532	1.3%
2021年6月	10	394	2.5%

重症化率（割合）：当該月に検査診断された新規感染者のうち重症の定義に合致したもの。7月17日時点。

# 変異株スクリーニング検査実施状況と変異株確認状況

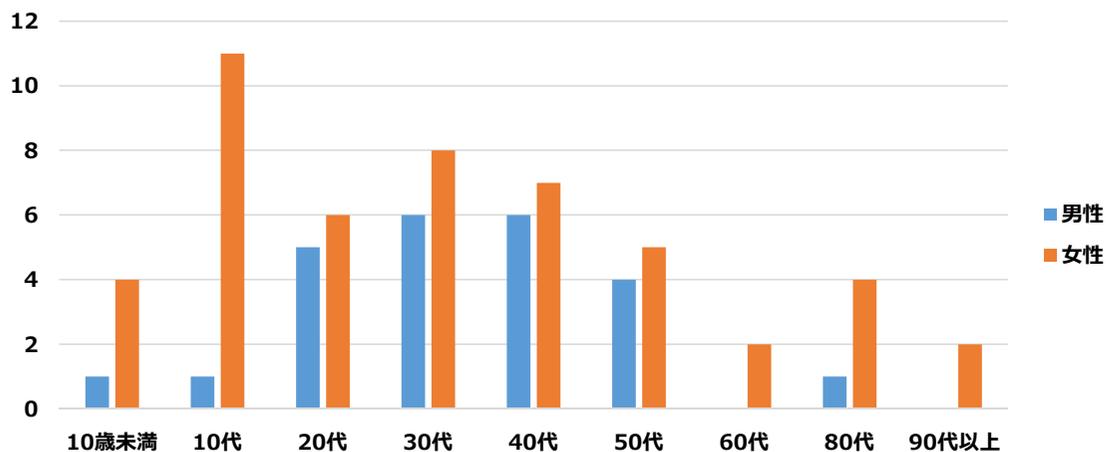
VOCとして以下の4つの変異株が含まれる。

- 1 アルファ株 (B.1.1.7 ; 英国株)
- 2 ベータ株 (B.1.351 ; 南アフリカ株)
- 3 ガンマ株 (P.1 ; ブラジル株)
- 4 デルタ株 (B.1.617.2 ; インド株)



# 変異株陽性者の属性

デルタ株感染者の性・年齢分布



<7月18日時点（速報値）73例>  
他自治体発表分は含まない

ゲノム解析による株の特定

ベータ株（B.1.351；南アフリカ株）	3
ガンマ株（P.1；ブラジル株）	61
デルタ株（B.1.617.2；インド株）	73

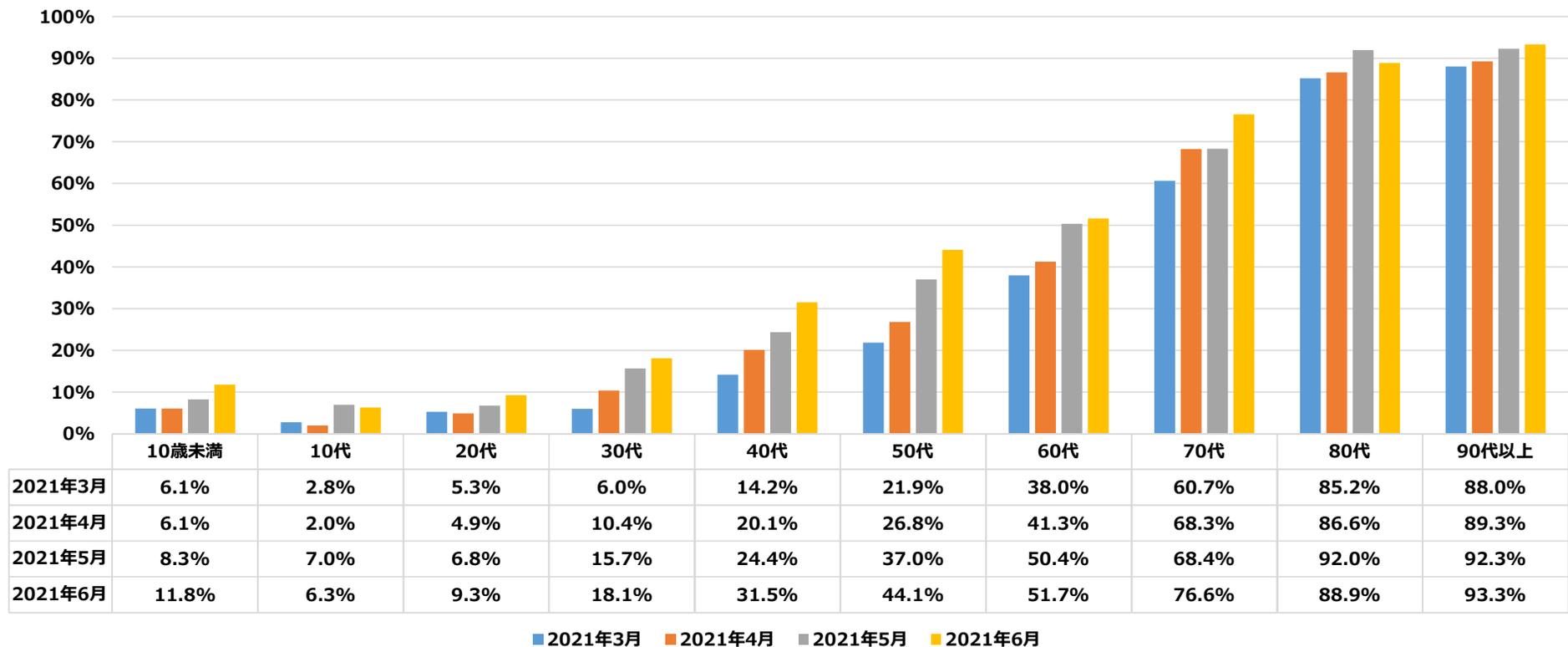
<7月18日時点（速報値）>  
他自治体発表分は含まない

デルタ株陽性者73名の死亡

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上	計
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

<7月18日発表分まで>

# 参考【過去会議スライド】 入院率推移（2021年3月～6月診断例）



入院率（割合）：当該月に検査診断された新規感染者のうち入院したもの。死亡転帰例はすべて入院したとする。また、他県管理例は除外。

# 新型コロナウイルスワクチン接種

## 新型コロナウイルスワクチンの接種について

### 1 高齢者（65歳以上）へのワクチン接種状況（令和3年7月18日現在）

	人 口	1回目接種	2回目接種
千葉県	1,702,637人	1,380,664人 (81.09%)	925,422人 (54.35%)
全 国	35,486,339人	28,978,924人 (81.66%)	20,529,735人 (57.85%)

### 2 全世代の接種状況（令和3年7月18日現在）

	人 口	1回目接種	2回目接種
千葉県	6,319,713人	1,644,566人 (26.02%)	972,089人 (15.38%)
全 国	127,128,905人	36,271,742人 (28.53%)	21,931,026人 (17.25%)

※ いずれも内閣官房 IT 総合戦略室（政府CIOポータル 新型コロナワクチンの接種状況）による

## 新型コロナウイルスワクチンの接種について

### 1 高齢者（65歳以上）へのワクチン接種率（一都三県）

	1回目接種	2回目接種
千葉県	81.09%	54.35%
東京都	79.68%	58.41%
神奈川県	82.21%	56.82%
埼玉県	81.54%	54.30%

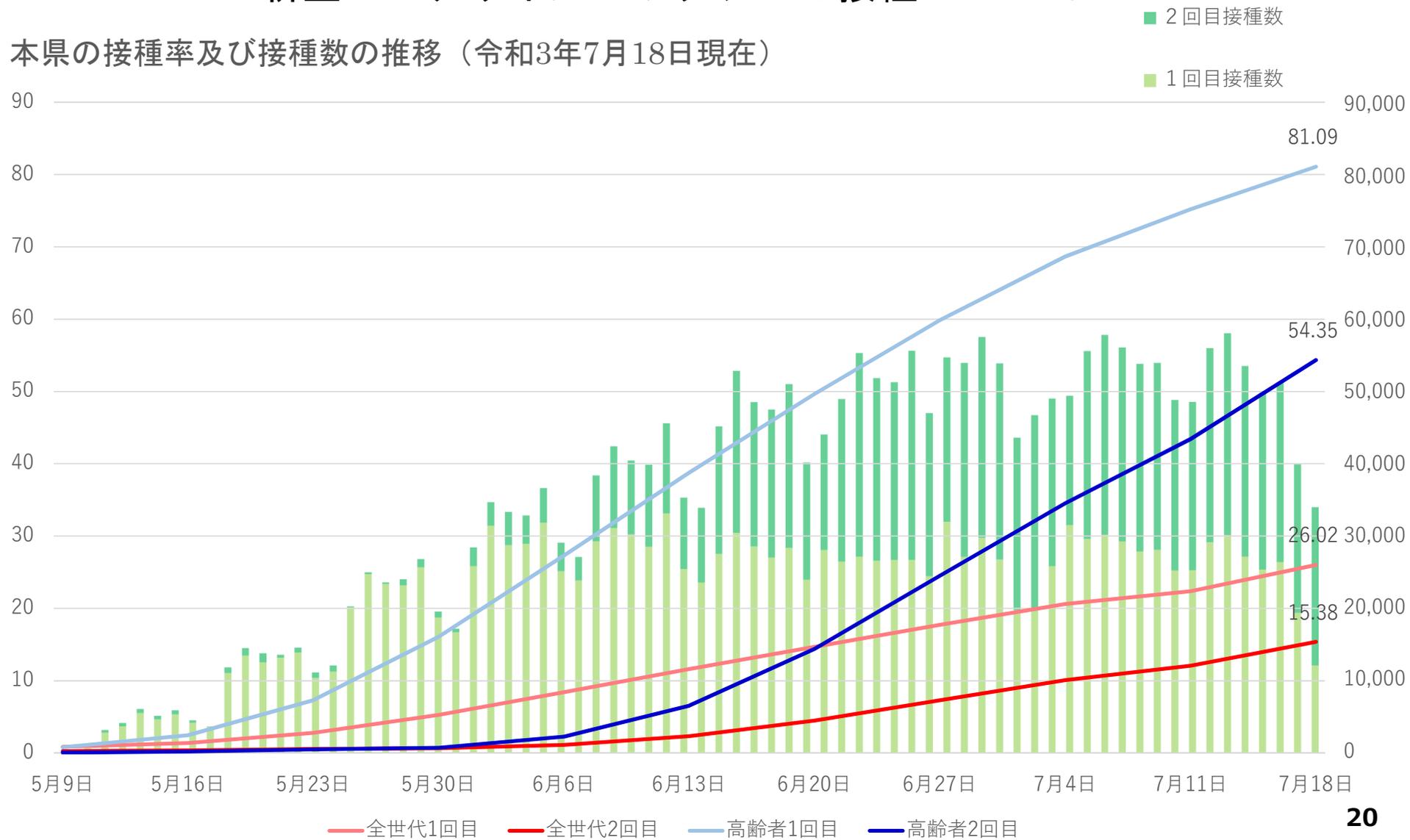
### 2 全世代の接種率（一都三県）

	1回目接種	2回目接種
千葉県	26.02%	15.38%
東京都	25.87%	14.37%
神奈川県	26.18%	15.43%
埼玉県	25.09%	14.83%

※ いずれも内閣官房 IT 総合戦略室（政府CIOポータル 新型コロナワクチンの接種状況）による

# 新型コロナウイルスワクチンの接種について

本県の接種率及び接種数の推移（令和3年7月18日現在）



# **滞在人口の日別推移 (4月1日～7月18日)**

# 滞在人口の算出方法

## ○データ提供

- ・株式会社 A g o o p

## ○データの取得方法

- ・スマートフォンの特定のアプリのうち、承諾を得たユーザーからGPS位置情報を取得。アプリインストールユーザーからの取得のため通信キャリアには依存していない。

## ○解析エリア

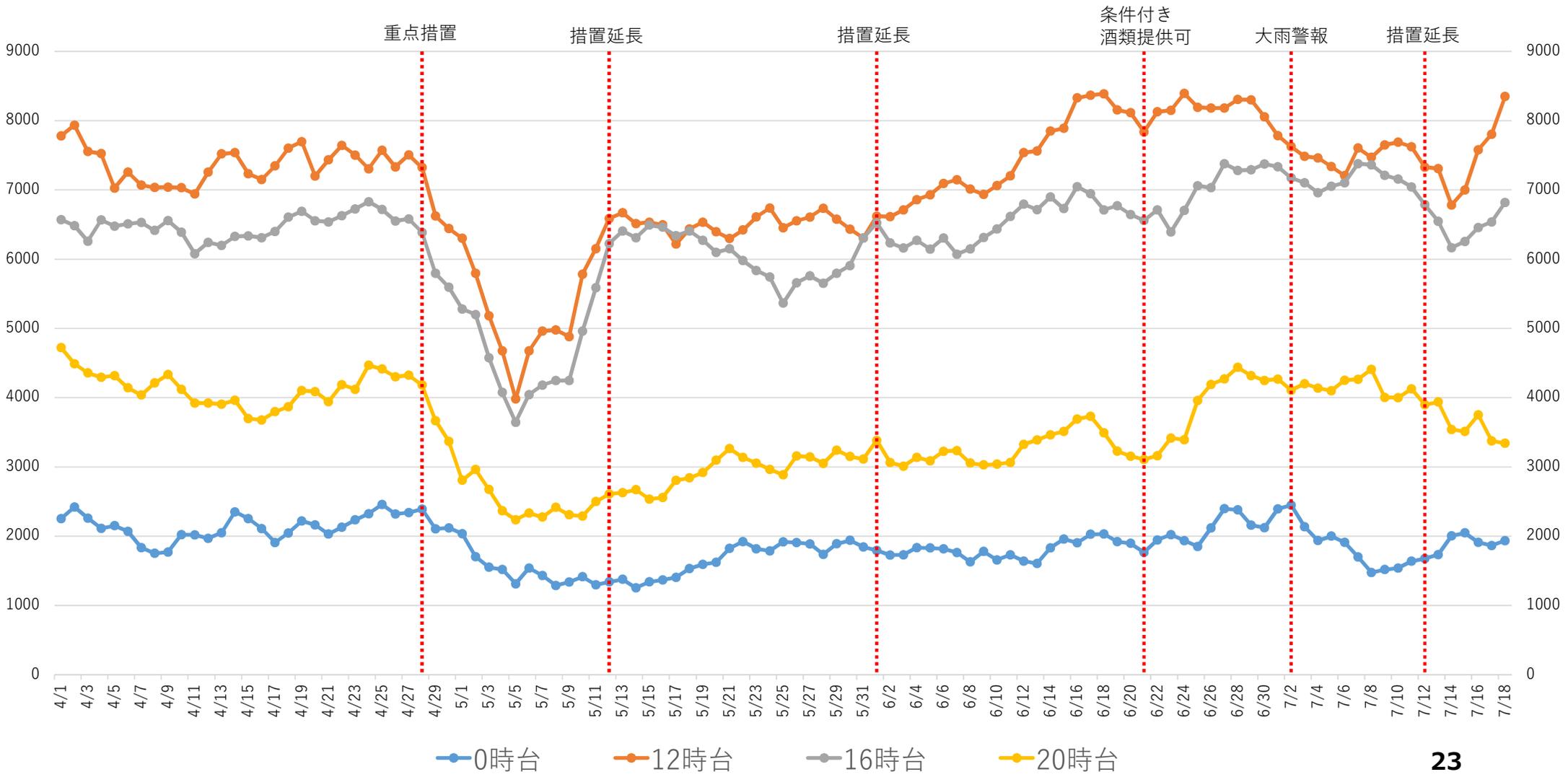
- ・千葉中央駅、船橋駅、松戸駅、幕張新都心については、A g o o pが指定する観光・繁華街エリア範囲
- ・市川駅については、駅中心の半径100mの同心円

## ○解析値

- ・0時台、12時台、16時台、20時台の市外在住者の7日間平均の滞在人口
- ・滞在人口はあるエリアに1人の人が1時間滞在していた場合は1人、30分滞在していた場合は、0.5人として計算

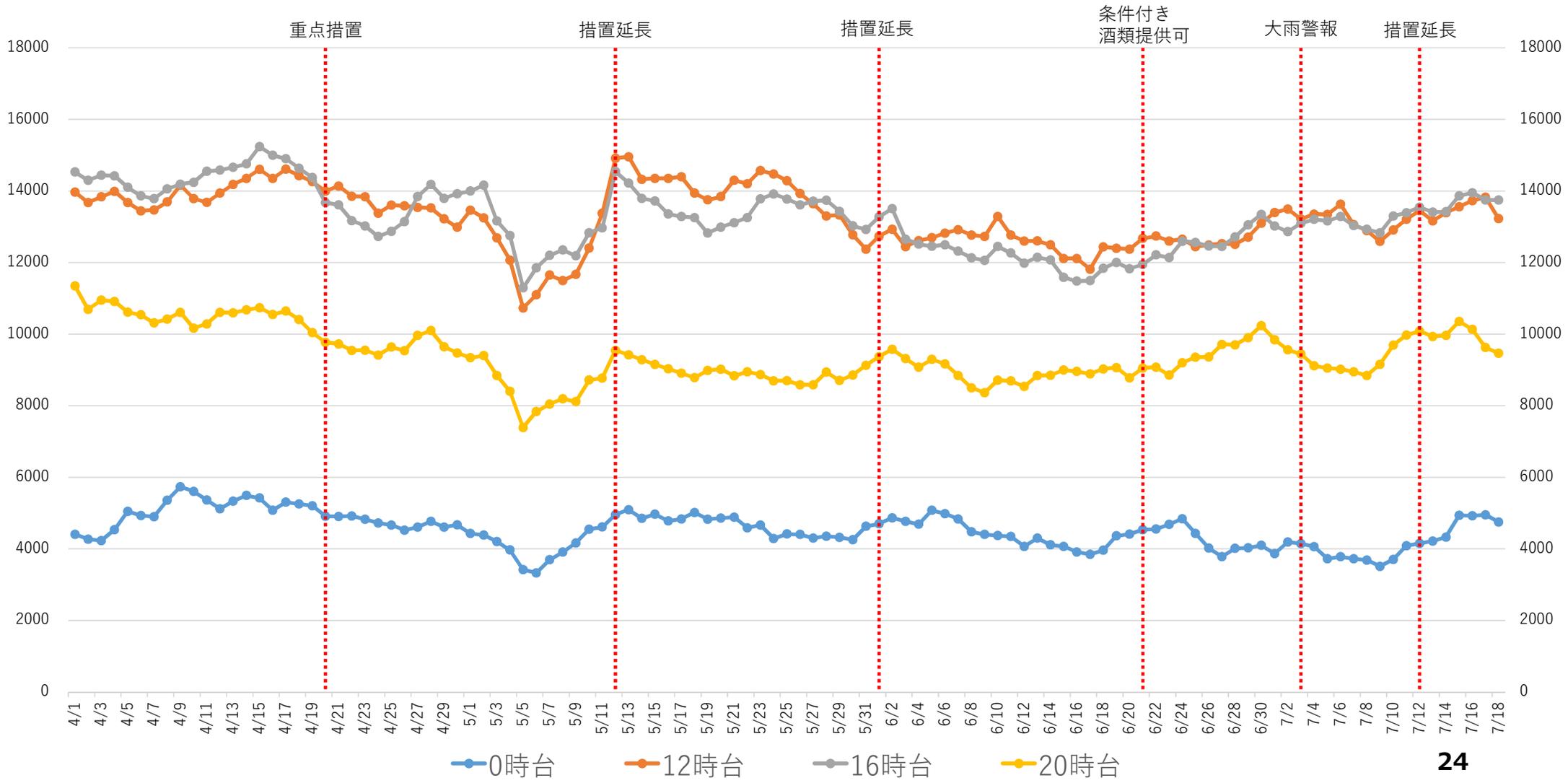
# 市外在住者の滞在人口の日別推移（千葉中央駅）

データ提供元：(株)Agoop



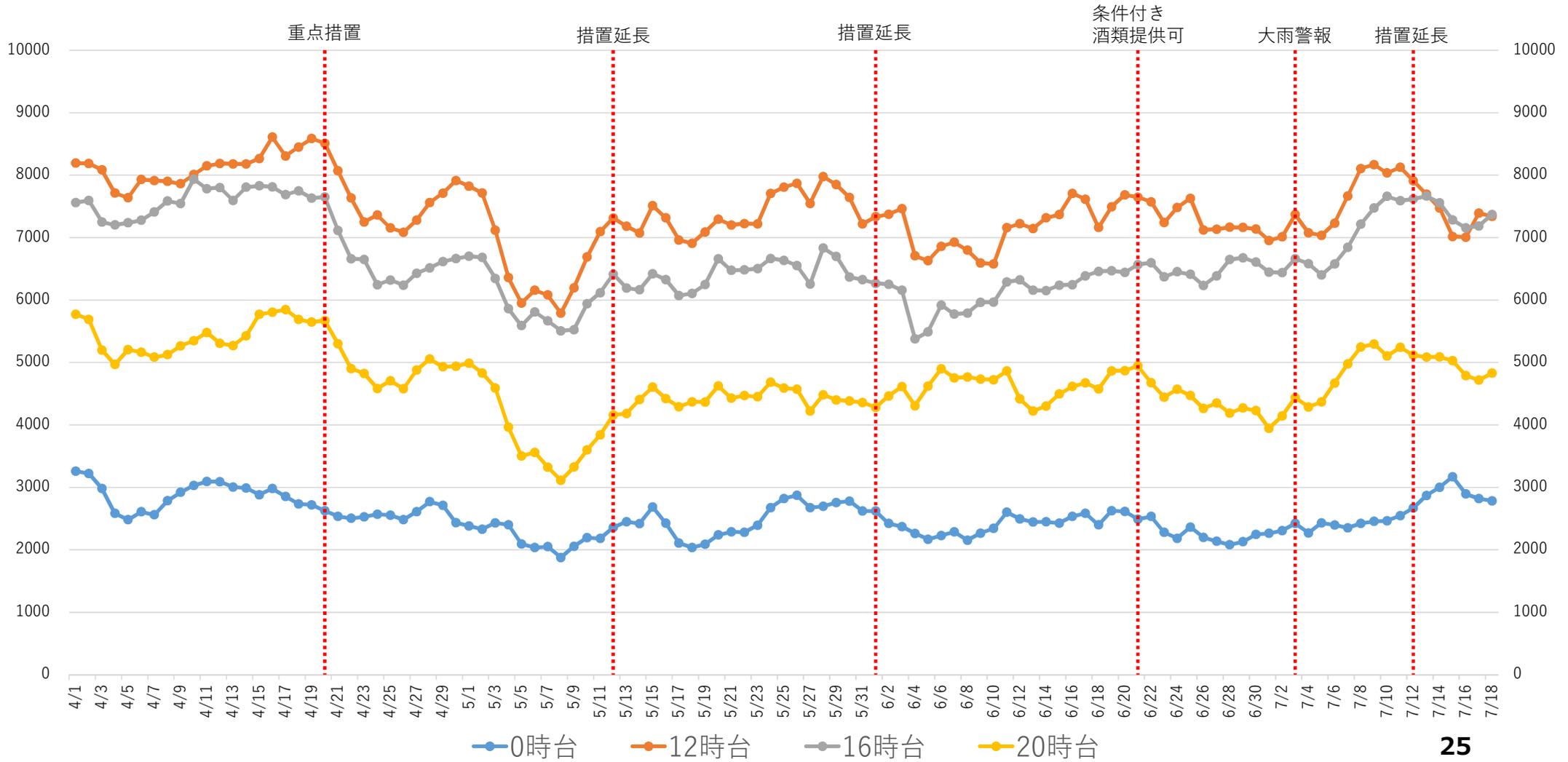
# 市外在住者の滞在人口の日別推移（船橋駅）

データ提供元：(株)Agoop



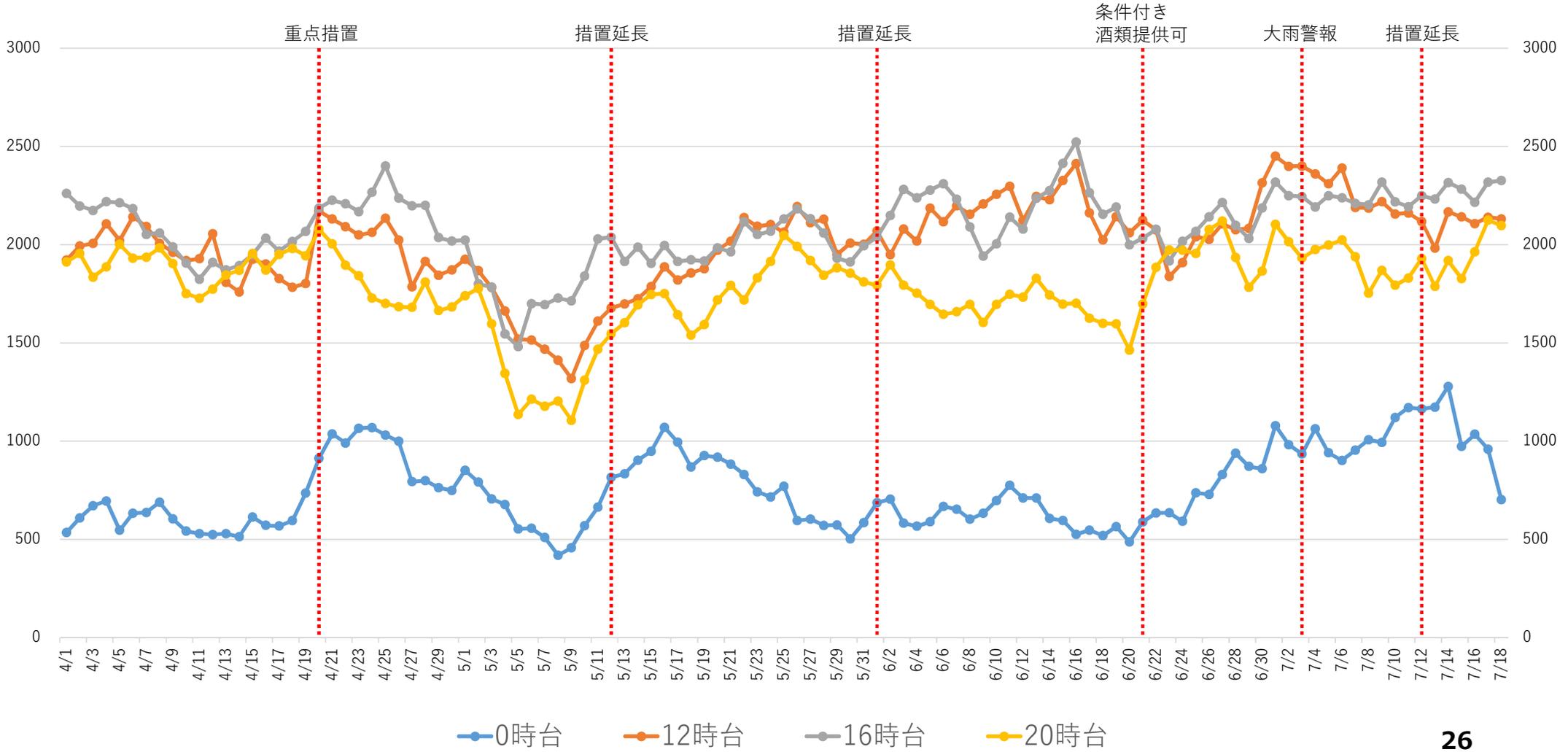
# 市外在住者の滞在人口の日別推移（松戸駅）

データ提供元：(株)Agoop

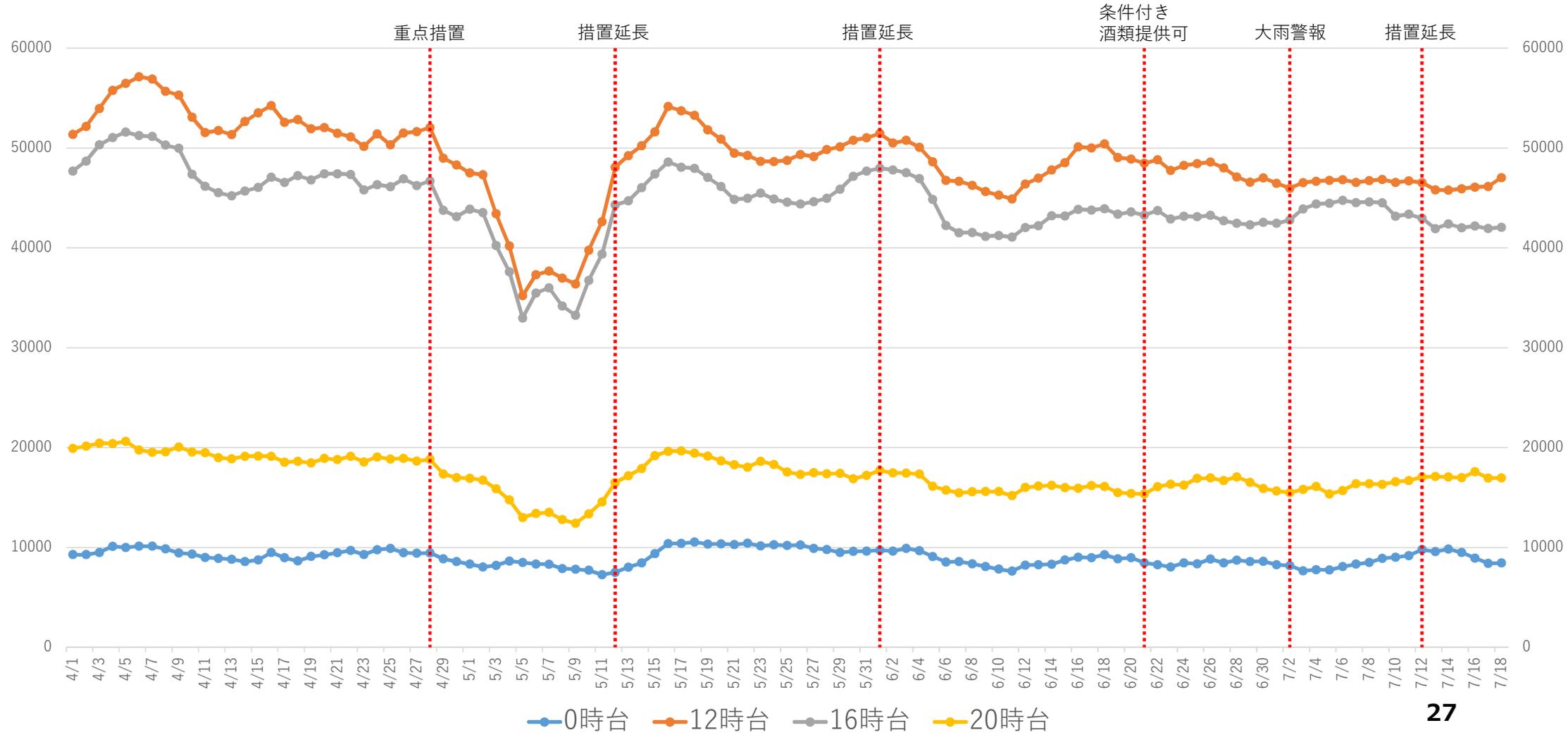


# 市外在住者の滞在人口の日別推移（市川駅）

データ提供元：(株)Agoop



# 市外在住者の滞在人口の日別推移（幕張新都心）



# 千葉県の感染状況等

[ 7月21日 時点 ]

項目	本日の数値 (7月21日)	指標	
		ステージⅢ	ステージⅣ
1 感染の状況			
(1)新規感染者数(直近7日間平均)	251.9 人	—	—
(2)直近1週間と先週1週間の比較	1.39	—	—
(3)新規感染者数 (直近7日間合計 10万人当たり)	28.17人	15人／10万人 ／週以上	25人／10万人 ／週以上
2 医療提供体制の負荷			
(1)病床のひっ迫具合(病床全体) 現時点の確保病床数の占有率	42.7% (545 / 1275)	20%以上	50%以上

## 同じペースで増加した場合の2週間後の数値

項目	2週間後の数値	指標	
		ステージⅢ	ステージⅣ
1 感染の状況			
(1) 新規感染者数(直近7日間平均)	486.9 人	—	—
(2) 直近1週間と先週1週間の比較	1.39	—	—
(3) 新規感染者数 (直近7日間合計 10万人当たり)	54.45人	15人／10万人 ／週以上	25人／10万人 ／週以上
2 医療提供体制の負荷			
(1) 病床のひっ迫具合(病床全体) 現時点の確保病床数の占有率	82.6% (1054 / 1275)	20%以上	50%以上

## 国アドバイザーボードにおける首都圏の評価

東京では、新規感染者数は増加が続き、約59、今週先週比は上昇傾向で1.49と、急速な感染拡大が継続。20-40代が多く、65歳以上は実数では増加がみられるものの、割合は約4%まで低下。人工呼吸器又は人工心肺を使用している重症者数は横ばいだが、入院者数や調整中の者は増加傾向であり、高流量の酸素投与が必要な患者も増加。感染者数がこのまま増加すると、入院療養等の調整の遅れや一般医療も含めた医療への負担が懸念される。

一方で、埼玉、千葉、神奈川でも新規感染者数は20-30代中心に増加が続き、それぞれ約27、27、33。3県とも今週先週比の1以上が3週間以上継続し、埼玉で1.87、千葉、神奈川でも1.4弱で、感染者数が急速に増加。いずれも30代以下が約6割。重症病床使用率は概ね2割を切る水準が継続。

東京では夜間滞留人口の減少が続いているが、前回の緊急事態措置の際と比べ、緩やかな減少となっている。一方、埼玉では夜間滞留人口の増加が継続。千葉、神奈川では横ばい。措置の強化からまだ1週間であり、東京を中心に少なくとも当面は感染が拡大することが強く懸念される。